

2023年5月
No.23-064a(全)※5

新規受託項目のお知らせ

拝啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。
平素は格別のお引き立てをいただき、厚くお礼申し上げます。

さて、この度、下記項目の検査受託を開始することとなりましたのでご案内いたします。
弊社では皆様のご要望にお応えすべく、今後とも検査の新規拡大に努めてまいります。

敬具

記

■新規受託項目

- [-] HLA DNAタイピング[NGS-SBT法]

※詳細は裏面をご確認ください。

■受託開始日

- 2023年5月10日(水)

以上

HLA DNA タイピング〔NGS-SBT 法〕

HLA 遺伝子 11 座 (Locus) を網羅的に高精度にタイピングします。

本検査は、HLA 遺伝子 11Locus (HLA-A、B、C、DRB1、DRB3、DRB4、DRB5、DQA1、DQB1、DPA1、DPB1) を Long-range 系で同時に測定することにより、高精度なタイピング結果が得られる検査方法として期待されています。

患者およびドナーの HLA タイプを本項目で測定することで、移植前には、より詳細な組織適合性の確認が可能となります。臓器移植においては、移植後、移植臓器の生着、拒絶の予後予測に、造血幹細胞移植においては、造血幹細胞の生着、GVHD (移植片対宿主病) や GVL (移植片対白血病) 効果の予測に繋がります。

また、本検査結果は、抗 HLA 抗体検査における、臓器移植後のドナー特異的抗体 (DSA) の判定および造血幹細胞移植後の移植細胞の生着、GVHD、GVL 効果判定に有用です。

▼疾患との関連

造血幹細胞移植
臓器移植

▼関連する主な検査項目

HLA-A (DNA タイピング) HLA-B (DNA タイピング)
HLA-C (DNA タイピング) HLA-DRB1 (DNA タイピング)
HLA-DQB1 (DNA タイピング) HLA-DPB1 (DNA タイピング)

■検査要項

項目コード	-	JLAC10 コード	5K010-0000-019-966
検査項目名	HLA DNA タイピング〔NGS-SBT 法〕 曜日指定		
検体量	血液 7mL (容器番号: 14 番) ※検査に必要な検体量は血液 5.0mL です。「HLA の検体について」参照。		
保存方法	冷蔵		
検査方法	NGS-SBT 法		
基準値	(なし)		
報告範囲	各座位の HLA タイプを第 3 区域まで報告します。(例: A*02:01:01, A*02:01:02 等)		
所要日数	10~22 日		
検査実施料	未収載		
備考	・凍結保存は避けてください。 ・本項目は、HLA 遺伝子 11Locus (HLA-A、B、C、DRB1、DRB3、DRB4、DRB5、DQA1、DQB1、DPA1、DPB1) を測定しています。 ・受託可能日は月~金曜日です。続柄・臨床診断名・投与薬剤名・輸血歴・移植歴は必ず明記してください。他項目との重複依頼は避けてください。 ・本検査方法ではコンタミネーションの影響がより大きくなりますので、検体採取にあたっては取り扱いに充分ご注意ください。		
検査委託先	エスアールエル (→5)		

●HLA の検体について

- 必ず専用容器にて容器の規定量を採血してください。やむを得ず規定量に満たない場合は、蓋を開けて (または蓋に注射針を刺して) 陰圧を解除してください。
- 必要に応じて PCR-SSP 法、PCR-rSSO 法も併用させていただきます。
- 移植後の HLA タイピングをご依頼の場合は、レシピエントとドナーのアレルが混在し判定できない場合がありますのであらかじめご了承ください。

●HLA DNA タイピングの種類について

日本組織適合性学会のホームページにて最新情報をご確認ください。

■参考文献

中條聖子: 臨床病理レビュー 164: 132~139, 2020. (検査方法参考文献)

Pan Z, et al: Biol Blood Marrow Transplant. 22(1): 86~95, 2016. (臨床的意義参考文献)